



2023年6月29日

各 位

会社名 株式会社 A S J
代表者名 代表取締役社長 青木 邦哲
(コード番号：2351 東証グロース)
問合せ先 取締役 IR 室長 仁井 健友
(Tel:048-259-5111)

上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、2023年3月31日時点において、東京証券取引所グロース市場における上場維持基準に適合しない状況となりました。下記のとおり、上場維持基準に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は下表のとおりとなっており、流通株式数、流通株式時価総額及び流通株式比率等においては適合しておりますが、時価総額については適合していません。

当社は、下表のとおり、今回不適合となった時価総額基準を充たす為に、上場維持基準への適合に向けた各種取り組みを進めてまいります。

	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	時価総額
当社の状況 (基準日時点)	39,065 単位	19.36 億円	49.13%	39.40 億円
上場維持基準	1,000 単位	5 億円	25%	40 億円
計画書に記載の項目				○
計画期間	—	—	—	2025年3月末日 まで

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針

グロース市場における上場維持基準の適合に向け、「時価総額の向上」を基本方針といたします。「時価総額」の構成要素は、「発行済株式総数」と「株価（企業価値）」であることから、その対策として、「企業価値の向上」を軸に、上場維持基準に適合するよう目指してまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目ごとの課題と取組内容

（1）企業価値の向上に向けた取組

当社グループでは、「お客様の課題を発見し、解決へと導き、さらなる発展と働きやすい環境づくりを支援する。」ことをVisionに掲げ、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進支援及び新規技術の研究開発活動を強化しております。

① 成長戦略の基本方針

本日、公表いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項」に記載の通り、業容の拡大に向け、「医師の働き方改革」に向けたHRTechサービス「Prostaff Cloud」の提供等の各種クラウドサービスの提供による売上の増強、人材の育成及び営業体制の強化を推進することで人的資本価値の向上を目指し、2024年3月期においても増収増益を見込んでおります。

また、2024年度中に竣工予定の「姫路ラボ&サーバセンター（仮称）」の建設を進めており、当該施設の建設による、サーバセンターの分散化によるディザスタリカバリやBCP対策を講じることが可能となることによるハイエンドなサービス提供、さらに新規クラウドサービスの提供や研究開発活動の推進を図ることで、中長期的な売上収益の拡大による企業価値の向上に努めてまいります。

② IR活動及びPR活動の推進、強化及び投資家向けの情報発信の充実

当社グループでは、適時開示以外にもプレスリリース等における任意的な企業情報の開示を行うことで、IR活動及びPR活動の推進を行っております。今後につきましては、今まで以上にIR活動及びPR活動を推進し、当社グループの事業内容、強みを含めた成長性、将来性の理解を深めるための情報発信を積極的に取り組んでまいります。また、機関投資家を中心としたスモールミーティング等の会社説明機会の拡充を行っていくことで、株式の流動性を高めることによって、投資機会の拡大による企業価値の向上に努めてまいります。

（2）目指すべき方向性

現段階で、時価総額基準のみグロース市場の上場維持基準に適合しない状況にありますが、当社グループとしましては、長期的には、スタンダード市場もしくはプライム市場への上場を視野に、業容の拡大及び企業価値の向上を目指しております。

以上